

ひがしやま

Vol.
26

令和7年
3月発行

みんなの街「東山区」の福祉情報をお届けします！



東山区社会福祉協議会は、法人設立から30周年を迎えました。

今後も地域や関係者の皆様とともに、東山区の地域福祉を推進してまいります。

法人設立
30周年
記念

第14回東山区社会福祉大会

東山区社会福祉協議会（以下、東山区社協）は、昭和27年に任意団体として設立し、その後平成6年10月に法人を設立してから30周年を迎えました。これを記念し、令和6年11月8日に、ウェスティン都ホテル京都にて「法人設立30周年記念 第14回東山区社会福祉大会」を開催し、記念式典・講演・交流懇親会を行いましたので、その一部をご紹介します。

学区社会福祉協議会とは

東山区には元学区を単位とする学区社会福祉協議会（以下、学区社協）が11学区あります。そこでは、健康づくりや見守り活動、交流や学びの場など多様な事業に取り組んでいます。

1 記念式典

東山区においては、長く社会福祉事業に取り組まれ、地域福祉の推進に功績のある方を対象に、これまでの功労に感謝と敬意を表すため、2年ごとに式典を実施しています。今回は、本会会長より53名の方に表彰状が授与されました。本大会にて受彰された皆様に心よりお祝いを申し上げます。



2 「学区社会福祉協議会活動を振り返る」講演 テーマ

講演では、大谷大学社会学部 教授 志藤修史氏をコーディネーターに迎え、全11学区の学区社協会長にパネリストとして登壇いただき、トークセッションを行いました。

会長それぞれが学区の取組を振り返るとともに、活動において大切にしていることや今後の展望などをお話いただきました。



東山区の社会福祉のこれから



大谷大学 教授
志藤修史氏

30年前、各学区・地域では、住民同士がお互いにふれあい、学び合うといった活動が活発に進められていました。そのような中、東山区を共に、更に良くしていくことを願い、各学区社協や社会福祉関係団体、事業者などが一致協力し、東山区社協の法人化が実現しました。

それから30年が経ち、少子高齢化、人口減少などの進展により、それぞれの地域の状況は大きく変化しております。しかし、地域の暮らしを支える住民の活動、そしてそれをバックアップする社会福祉団体の力やネットワークは更に充実してきたのではないかと感じています。

今後は、一人ひとりがその人らしく楽しめるような場をどのように作っていくのか、特に、地域福祉活動に携わる方自身も楽しみ、無理なく活動を続けるにはどうすればよいか求められることになります。そのためには、学区社協同士が交流し、お互いの活動からヒントを得ることも必要となるでしょう。各学区社協が次の30年に向け、更に横のつながりを深め、東山区の地域福祉の向上を目指して取組を推進されることを楽しみにしております。東山区の社協の一層の発展を心より祈念いたしております。

トークセッション 学区社協の取組で大切にしていることやモットーをお聞かせください

役員やスタッフにとって活動が負担にならないように、**みんなが楽しいと感じられること**を大切にしています。（有済学区社協会長）

楽しむことを一番の基本にしています。自分自身が楽しくないとみんなも楽しめないからこそ、自分が楽しめることに率先して取り組んでいます。（粟田学区社協会長）

人と会うことで元気をもらえます。なので活動を通じて**孤独な高齢者をつくらぬこと**を一番大切にしています。また、**高齢者と子どもたちのつながりの場**を作りたいです。（六原学区社協会長）



みんなが家族。また、ご飯を食べると気持ちが和らぎ自然と笑顔がこぼれます。なので、**食べるということ**を大事にしています。（弥栄学区社協会長）

利用者さんやスタッフみんなで**充実した時間を共有できること**を大事にしています。また、スタッフの負担を減らしながら、しっかりと**共通の認識をもって活動**していきたいです。（新道学区社協会長）

参加者**みなさんの笑顔が大切**。みなさんの孤独や不安感が和らぐよう、**寄り添いながら活動**したいです。（清水学区社協会長）

長年にわたって築かれた地域の**きずなを大切に**しながら、健康に気をつけて元気に活動したいです。（修道学区社協会長）

「明るく楽しくいきいきと」が原点であり、活動の推進力です。（月輪学区社協会長）



一人ひとりの**プライバシー**を大切にしたいです。また、独りよがりにならないように、**みんなでいっしょに活動を進めること**を心掛けています。（貞教学区社協会長）

参加者だけでなくスタッフもいっしょに楽しむこと。「**スマイル**」を合言葉にがんばります。（一橋学区社協会長）



今活動しているスタッフに**長く活動してもらえ**るような**関わりや気遣い**を大事にしたいです。（今熊野学区社協会長）

30周年を迎えて

この度は、本大会を開催するにあたり、京都市社会福祉協議会会長、東山区長、東山区選出の市会議員・府会議員の先生方、ご来賓の皆様のご臨席のもと、本会会員の皆様をはじめ、学区社協、民生児童委員協議会・老人福祉員、区共同募金会、社会福祉施設、社会福祉関係団体、関係機関・ボランティア団体・行政機関等の皆様のお陰をもちまして盛会のうちに終了することができましたことを、心よりお礼申し上げます。

社会福祉法人を設立してから今日までの30年間で社会情勢が大きく変化中、地域の活動も多様化し、中でも平成12年に始まった介護保険制度のもと、介護予防を目的とした「健康すこやか学級事業」を全学区社協でお取り組みいただき、地域に大きく根を張りました。長年にわたってこのような活動を継続されているのも、ひとえに学区社協として携わってこられた方々のご尽力あってのことと、改めて感謝いたしております。

学区社協は、介護予防の目的にとどまらず、住民の参加・交流・学びの機会や、見守り、支え合い、福祉ニーズの把握、情報発信の場として、大変重要な福祉の活動拠点です。引き続き、地域の実情に合わせたきめ細やかな取組ができる地域の方々「主役」となり、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを共に推進してまいりたいと思いますので、地域の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

3 交流懇親会

京都市立芸術大学の方にお越しいただき、サクソス四重奏による演奏を披露いただきました。学生の皆様による華やかな演奏に包まれ、会場は温かい雰囲気。その後はお食事をしながら参加者同士で交流をはかり、分野や地域を超えてつながりが広がる場となりました。



日常生活自立支援事業 生活支援員募集!

日常生活自立支援事業とは

高齢の方や知的・精神に障害のある方など、ひとりで判断することに不安がある方の福祉サービスの利用や日常的な金銭管理を支援しています。

生活支援員とは

利用者宅を定期的に訪問し、支援します。

活動内容

- 福祉サービスの利用に関する相談、情報提供
- 家計相談や必要な支払いへの助言
- 戻戻しや支払いの同行または代行
- 郵便物の管理

募集対象

- 概ね20歳～満75歳未満の方
- 実際に活動ができる方(活動頻度は週1回～月1回程度、1回の支援は概ね30分～1時間30分)

活動費 1,060円/時間(交通費実費支給)

活動者の声



利用者さんからの「頼りにしている」の言葉にやりがいを感じています。



定年退職後に「なにか社会貢献がしたい」と思い、生活支援員を始めました。

▼生活支援員になるには、研修の受講と登録が必要です。

令和7年度生活支援員養成研修開催日程

日時

- ①令和7年6月9日(月)
 - ②令和7年9月25日(木)
 - ③令和7年11月26日(水)
 - ④令和8年2月9日(月)
- いずれも9時30分～16時15分予定

場所 ひと・まち交流館 京都

詳細は、京都市社会福祉協議会 自立支援部 (TEL:354-8734) までお問合せください。

賛助会員へのご加入、ありがとうございました。

令和6年度の賛助会員募集活動では、3,949,297円のご協力をいただきました(令和7年1月末現在)。企業・団体のみならず、個人や町内会の皆様からもご協力をいただいております。今後とも、皆様の温かいご支援を宜しくお願いいたします。

愛友保育園、AKAGANE RESORT KYOTO HIGASHIYAMA 1925、(株)朝日堂、医療法人社団育成会 京都久野病院、今熊市場協同組合、今熊野観音寺、雲龍院、エクセレント東山、有限会社沖よし、鍵善良房、鴨さく、祇園 さゝ木、株式会社 祇園辻利、祇園 丸山、社会福祉法人京都市育和会 レット・イット・ビー、京都祇園 天ぶら八坂圓堂、京都信用金庫 東山支店、京都第一赤十字病院、京都中央信用金庫 泉涌寺支店、京都中央信用金庫 東五条支店、京都倫理会館、京やきにく弘 八坂邸、清水小路 坂のホテル京都、清水寺、金龍山 極楽寺、ケアサービス あかり、解脱会 関西道場、建仁寺僧堂 小堀泰巖老師、建仁寺大本山、高台寺和久傳、三洋化成工業(株)、宗教法人 正覚庵、(株)松風、丈六 戒光寺、宗教法人 新善光寺、晴鴨楼、(株)石匠 日野屋、学校法人泉涌寺学園 泉山幼稚園、即成院、宗教法人 大雲院 南谷別院、(有)丹嘉、(株)天円、宗教法人 天得院、宗教法人 東福寺、DOM岩井、社会福祉法人なつな学園 なつな学園、有限会社ニシダや、畑山塗装(株)、花咲 萬治郎、公益社団法人 東山診療所、ファミリーマート 中井東福寺店、前田珈琲 高台寺店、宮川町お茶屋組合、宮川町の宿 澤食、(株)宮野工務店、妙法院 三十三間堂、村山造酢株式会社、(株)山口工務店、(株)やわらぎ やわらぎ薬局、来迎院、社会福祉法人 洛東園、株式会社ランドスタイリング、料理旅館 白梅、和田内科医院、匿名3件

10,000円以上ご協力の企業・団体の皆様、五十音順、敬称略 ※令和6年2～3月ご加入分も含みます。

賛助会員制度とは

東山区社協の取組に賛同いただき会費を納めることで、資金面から地域福祉活動を応援いただく制度です。賛助会費は東山区社協の事業や学区社協活動への支援など、地域福祉の活動財源として幅広く役立てられています。

寄付のお礼

令和6年度は、下記の方から金銭および物品のご寄付をいただきました。地域福祉の推進のために活用させていただきます。ありがとうございました。寺前 菊子 様、中村 茂喜 様、堀田 有加 様、山崎 正彦 様(五十音順)

ひきこもりのことでお悩みのご本人・ご家族へ

「よりそい・つなぐ」相談窓口(京都市ひきこもり相談窓口)

お電話ください → 075-354-8749

詳細はこちら



社会福祉法人 京都市東山区社会福祉協議会

〒605-0863 京都市東山区五条通大和大路東入5丁目梅林町576-5

「やすらぎ・ふれあい館」内

TEL 075-551-4849 FAX 075-551-4858

MAIL higashi@kcs.jp

ホームページ



Instagram



この広報紙は、共同募金配分金を財源として発行しています。

kyoto
こころつながる
プロジェクト

kyotoこころつながるプロジェクトでは、多様性を尊重し、すべての人が安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

